（1）　（明治25年3月28日第3種郵便物認可）　THE JOMO SHIMBUN　平成4年（1992年）4月23日（木曜日）　第34910号　（日刊）

上毛新聞
発行所（〒371）前橋市古市町1－50－21
上毛新聞社
電話 前橋(0272)51－4341(代表)
総務・広告電話
(編集)4243・4344
(広告電話)4292
(販売)4347
(制作)4348（発送）4363
© 上毛新聞社　1992

須永氏の擁立断念

衆院2区で社党

「現在の体調では困難」

選考委設置　候補者決定急ぐ

社会党県本部（角田義一委員長）は二十三日、次期総選挙の二区候補者擁立問題の先の補欠選挙に公認として推薦、落選した須永敬江氏の再度、同党は進退が注目されていた同選挙の総会議後、須永氏が記者会見して明らかにした。補選後、進退が注目されていた同氏だが、体調を崩すなど健康に不安を残しているのが最大の理由。これを受け、同党は選考委員会を設置、新たな候補者擁立を目指すことになった。既に先の補欠選で浮上した二選出馬説や故渡辺徹氏の秘書らの名前が取りざたされており、同日選をにらんで早急に候補者を決定したい考えだ。

総若会議には、補選で須永、そえみ、選対部部の角田義氏を支援した地元後援会や労働組合幹部ら約三百人が顔をも出席した。

出馬断念を表明する須永敬江氏◎

委員長に須永氏の擁立断念について、既れたとはいえ、こ議後の記者会見で、角田委員長は「須永氏の擁立断念について、既れたとはいえ、こ議後の記者会見で、角田出馬を要請した。しかし、健康の理由では無理はいえないとの説明。須永氏は「応援していただいた皆さんの期待に応えることができず、無念の思いだ」と話した。

非常に残念　秀角田委員長

記者会見の主な内容は次の通り。

角田氏　敗れた時から敵江さんの再度の出馬を要請したいと思っていたが、健康上の理由で受けられないとおられ、本人の意思を尊重して非常に残念だが擁立を断念した。

選挙後、体調を崩し、支援してくれる皆さんの期待にこたえられない思い断念した。健康を取り戻し、革新の議席奪還のために全力で応援したいと思う。

境野氏　二選挙を通じて補選の意味をかみしめてくれているので、選挙の支持を得て選挙戦を闘うこと二、三区以外からの大量の運動員を確保したい。

体調を崩す

ヘルシーの四種類のアジサイを展示しているが、開幕を前にした品評会で四点とも一位に入る快挙を達成した。出品総数は分からないが、日本から日産十五点のエントリーしており、そのうち一位だったのは十三点、四分の一近くを本県産の花が占めたことになる。

公式オープニングに出席した、ネトリクス・オランダ女王も、本県のアジサイを見てびっくりされたとの話。

その様子が国内の新聞にも載っている。

ミセスクミコ世界一

宮城のくまがやパーク　きょうオープン

総事業費約七十二億円を投じ、県内多彩郡霊城村建設の花と緑の公園「くまがやパーク」が二十三日オープンされ、同日は開園式が行われ、二十三日まで開催されるフラワーフェスティバルも同時スタートする。開園式は午前十時から始まって県民を迎え入れ、午後一時から「群馬の池・水上ステーション」で県警音楽隊によるアートラクションが繰り広げられる。

くまがやフラワーパーク開園記念樹祭が行われる。午後一時からの一般公開に先だって花がにぎわいを見せる。

村相模地内の一八・四ヘクタ

ミセスクミコの審査を行う審査員

オランダ国際園芸博

「高崎ハム」育ての親　関口六二氏が死去

長の死去に伴って三代目会長に就任。一九三七年から名誉会長を務めていた。

高崎ハムの大黒柱として経営手腕を発揮、高崎を拠点に関東甲信越、東北一帯に販売網を広げ、日本食肉加工業界の中堅企業に育てあげた。

一九二四年、関口商会の名義会長、関口六二（せきぐち・ろくじ）氏が「河内郡高崎ハム合資会社」を設立、高崎ハムの前身。

翌年、資本金を増資、高崎ハムと改称。

関口氏は二月二十四日に検査のため病院に入院、静養中だったが、前日までは意識もはっきりしていたが、この日朝から容体が急変した。

明治四十二年生まれ、北群馬郡豊秋村（現伊勢崎市）出身。

高崎ハムの前身の群馬畜産秋村工場（現伊勢崎市）を経営、高崎ハムの前身の群馬畜産株式会社を設立。

十五年、高崎ハムの専務に就任、戦前の組合員期に組合長を務め、戦後の組合員期に理事を歴任。

ハムの後の専務となって、しっかり頑張ってください、という思いでいっぱいです。

病院の先生にも、ご安心ください、とおっしゃっていただいたのに、こんなことになってしまいました。

長女の恵子さんは、通夜の席で、父の遺影に向かって、こう語りかけていた。

「お父さん、ハムの前身の群馬畜産株式会社の設立、専務の就任、そして、戦後の組合員期の理事、ハムの専務、本当にお疲れさまでした。ゆっくりと休んでください」

「鯉のぼり掲揚のつどい」

27日に開催

児童の健全育成をテーマに、「児童福祉週間」が五月五日から十一日まで開かれ、県婦人児童課は開運行事として二十七日に県庁構内で「鯉のぼり掲揚のつどい」を開催する。

児童福祉週間は厚生省が昭和二十一年から実施、今回は「児童の健全育成をテーマに」対談形式で展開される。

対談には、県内の児童福祉関係者、商工関係者、マスコミ関係者、児童福祉週間実行委員会委員ら、プレゼントの抽選会もある。

児童福祉週間は厚生省が昭和二十一年から実施、今回は「児童の健全育成をテーマに」対談形式で展開される。

対談には、県内の児童福祉関係者、商工関係者、マスコミ関係者、児童福祉週間実行委員会委員ら、プレゼントの抽選会もある。

訂正

22日付一面の第二回外国人労働者問題フォーラムの記事中、事務局の電話番号は「0279-(3)3138」の誤りです。おわびして訂正します。

いつも感謝を忘れない
味わい、ふれあい、和気あいあいの宴
4月1日～7月20日の平日金・日・祝日、100円増し
10名様以上 料金は8人様1室設定料
はなやか　15,000円 お酒1本付
にこやか　12,000円 お酒1本付
伊香保温泉・政府登録国際観光旅館
総合保養施設 ホテル松本楼
☎0279-72-3306㈹

生徒募集
熱く燃える授業
小1～高3・選抜コース
優伸ゼミナール
県内各地に開校予定!!
事業本部・埼玉☎0270-74-0330㈹
塾長　斉藤　優

つるが舞う

邑楽・館林の歩み

大泉・千代田・邑楽編

古代から交通の要衝

長柄氏が郡内に神社

本紙創刊105周年記念　水郷ルピア'92　邑楽館林移動編集局

同じ邑楽郡でも大泉、千代田、邑楽の三町は、東部の低地帯。明和とは別に一つの生活圏を形成、「西邑楽三町」という呼び名で、「邑楽」呼び合って互いの結び付きを強め、しで、こが、上下水道、などの諸問題を三町の組合で、行っている。

邑楽郡は古代、上毛野国の郡の一つで、大和朝廷の直轄地。「邑楽」という呼び名は、平安時代に、「邑楽郡」という呼び名は、平安時代に、「邑楽郡」という呼び名は、平安時代に、「邑楽郡